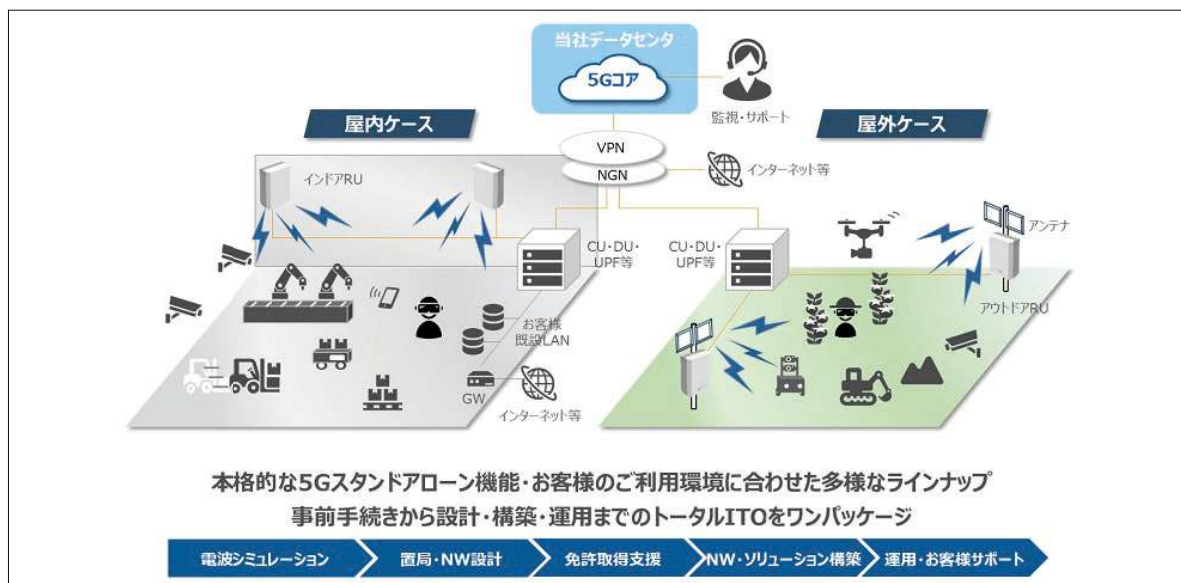
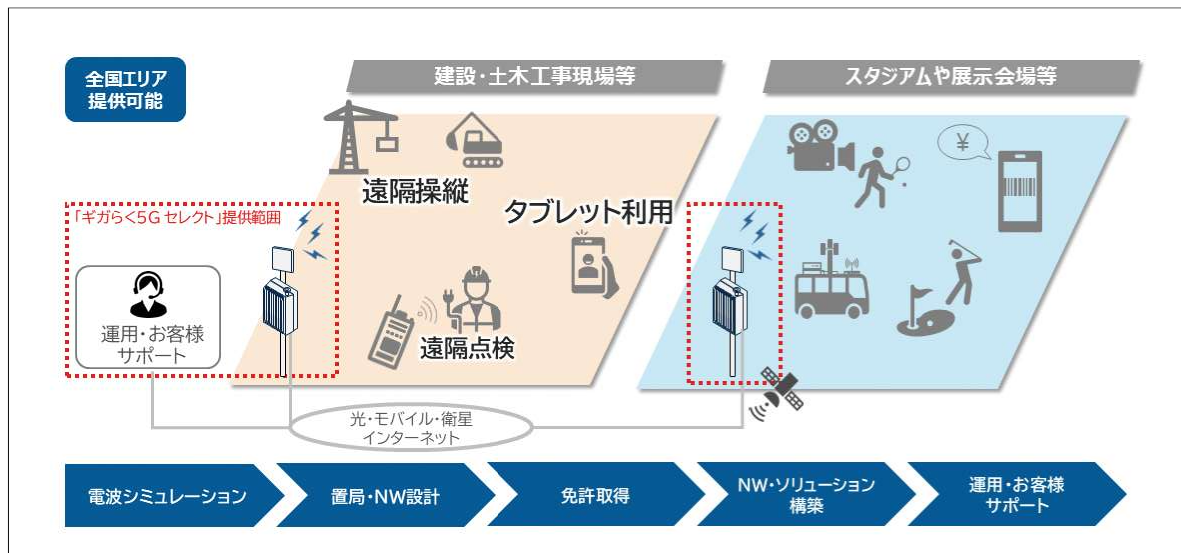


図表1-3-7 ▶ギガらく5G イメージ図



出所：NTT東日本「マネージド・ローカル5Gサービス『ギガらく5G』の提供について」（2022年3月1日）

図表1-3-8 ▶ギガらく5G セレクト 提供イメージ図



出所：NTT東日本「マネージド・ローカル5Gサービス『ギガらく5G』において、さらに簡易に設置が可能な新ラインナップ『ギガらく5G セレクト』を提供開始」（2024年10月16日）

した新ラインナップ「ギガらく5G セレクト」を、2024年10月から提供開始した(図表1-3-8)。

このサービスは、小型ながら高機能かつ高出力な一体型基地局を活用し、従来の「ギガらく5G」同様に事前手続きから設計・構築・運用までの全プロセスをワンパッケージ化して提供するものである。

こうした取り組みの下、パートナー企業との連携により、製造・物流・建設業界などへのローカル5Gソリューション実装が推進される見込みである。

NTT東日本は、「ギガらく5G」を通じてさまざまな業界における生産性向上や人手不足解消のみならず、将来的には新たなDXソリューションの創出にも大きな期待を寄せている。

一方、NTT西日本は、ローカル5G(28GHz帯)を先行し

て活用し、地域の製造事業者や自治体との実証実験を通じた検証を進めている。2020年4月には山口県と「ローカル5Gを活用した社会課題解決に関する連携協定」を締結し、スマートファクトリー・スマートコンビナートのモデル創出やその他産業でのイノベーションに取り組む体制を整えた。さらに、同月には株式会社ひびき精機との間で「スマートファクトリー実現に向けたローカル5Gの活用に関する共同実験協定」を締結し、工場間及び工場内での共同実験を実施。同年12月には、新たに申請可能となったローカル5G(4.7GHz帯)について無線局免許を申請し、NTT西日本の新本社ビル(大阪・京橋)において、社会課題解決をめざすサービス開発や共創活動を進める基盤が構築された。